



2019-2023年度 中期経営計画

『未来への**変革**と**創造**への挑戦』

～ これからも都市空間建設に貢献します～

Maruken

丸紅建材リース株式会社

Marubeni Construction Material Lease

前中期経営計画レビュー ～成長への新機軸の創造（2016-2018）～

1 新規戦略投資の推進

実績

- ・国内事業会社には一定の成果があり、海外ではタイの大型プロジェクト需要に対応して保有量を拡大した

課題

- ・ M & A、新商品・新技術・新工法の研究開発は進行中
↓
早期実現を目指す

2 コア事業のさらなる収益基盤強化

実績

- ・賃貸稼働量が増加し、商圈の拡大に一定の成果を得た
- ・材工一式の施策を打ち、工事子会社の吸収合併や待遇改善、設計能力向上のための組織変更を行った

課題

- ・鋼材価格や運送費上昇によるマイナス影響
- ・顧客ニーズにかなった対応力をさらに強化する必要あり

3 持続的成長に向けてのインフラ整備

実績

- ・人材の確保と成長の促進
- ・BCP対策としてデータセンターに新規サーバーを設置
- ・安全対策としてクレーン無線化や昇降設備の導入を推進

課題

- ・人材育成、IT機能を活用した業務改善、工場の機械化・自動化による効率と品質の改善は、引き続き加速させる

4 計数目標

実績

- ・財務目標は達成、収益目標は未達
- | | | | | |
|--------|---|--------|---|--------|
| 自己資本比率 | ： | 40% | → | 40.6% |
| 有利子負債 | ： | 80億円以下 | → | 71億円 |
| 売上高 | ： | 225億円 | → | 219億円 |
| 当期純利益 | ： | 12億円 | → | 10.2億円 |

課題

- ・新中期経営計画の施策推進により、新たな計数目標達成を目指す

中期経営計画 (2019-2023)

前中期経営計画レビューとこれからの事業環境を踏まえ、
基本戦略は継承しながらも、取り組みの深化と変革を加速させるべく、以下の施策を実施します。

『未来への**変革**と**創造**への挑戦』

(2019-2023)

1

顧客ニーズに応えられる
価値あるサービスの提供

2

国内収益基盤整備と
海外積極展開

3

就労環境の整備と
人材育成

中期経営計画 (2019-2023)

具体的
施策

1

顧客ニーズに応えられる価値あるサービスの提供

品揃えの充実をベースに工種・工法の幅を拡げ、材工一式の受注活動を行います。

地域の将来性や特色を踏まえた
品揃えの充実

新商品の開発・導入

工種・工法の
バリエーションを拡張

有力パートナーや
協力企業との連携、
資本参加、
M & A などによって
目的達成を加速

現場に
最適な提案を
実現

中期経営計画 (2019-2023)

具体的
施策

2

国内収益基盤整備と海外積極展開

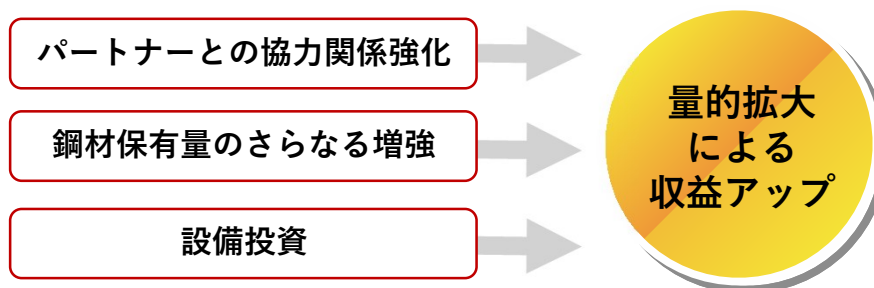
材工一式受注体制の強化と加工能力の向上により国内の収益基盤を確たるものとする一方、パートナーとの関係強化等をバネに、積極的な海外展開を図ります。

1 国内収益基盤整備

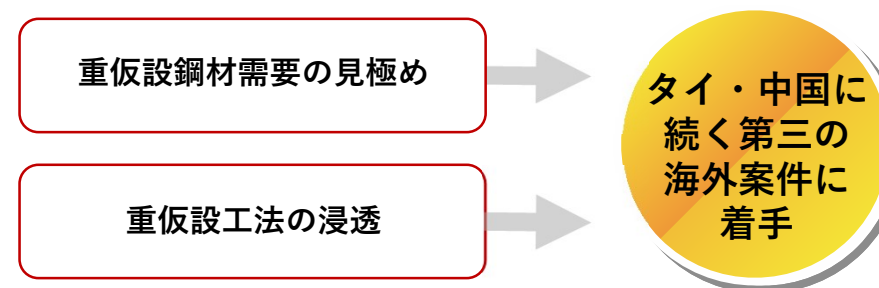


2 海外積極展開

▼ 既存海外案件



▼ 新規周辺国案件



中期経営計画 (2019-2023)

具体的
施策

3

就労環境の整備と人材育成

現業だけでなく、共同研究や海外事業、新規ビジネスで活躍できる人材を育成するとともに、IT系人材の確保を図り、また業界固有の事業形態に対応できる教育を実施します。

1 就労環境の整備

多様な人材の採用

研修プロセスの充実

テレワークや
時差出勤等
多様な働き方の実現
BCP対策

2 人材育成

人材の育成と強化

IT系技術による業務改善

共同研究、
海外事業、
新規ビジネスで
活躍できる
創造力豊かな
人材の育成

中期経営計画 (2019-2023)

		2022年度実績	2023年度予想	2023年度目標
収益目標（連結）	売上高	201億円	205億円	250億円
	親会社株主に帰属する 当期純利益	11億円	11億円	11億円
財務目標（連結）	自己資本比率	46.3%	—	45%
	NET有利子負債	46億円	—	83億円
株主還元方針	配当性向（連結）	28.9%	29.2%	27%
	年間配当金	100円	100円	90円

※ 2022年度に自己株式の取得を実施（取得株数：159,200株、取得額：299百万円）